

2023年11月7日

## 植物由来の新素材「PLAiR」製食品容器が イトーヨーカドーの実証実験に採用

株式会社リコー(社長執行役員:大山 晃)は、リコーの植物由来の新素材「PLAiR(プレアー)」の成型加工用シートを使用して作った容器が、株式会社イトーヨーカ堂(代表取締役社長:山本 哲也)に採用されたことをお知らせします。本容器に入った食品は、11月16日からイトーヨーカドー 横浜別所店(神奈川県横浜市)の店頭で販売の実証実験を行います。採用されたのはかつ井用の容器で、「PLAiR」を使用した容器が店頭に並ぶのは今回が初めてです。リコー独自の発泡制御技術で開発した成型加工用シートにより、自然由来 99%の素材でありながら、発泡による空気層を含むため断熱性に優れています。また、結晶化の度合いを制御することにより耐熱性を有するため、従来のかつ井容器と同じように電子レンジで温めることも可能です。

イトーヨーカ堂では、セブン&アイグループが掲げる、環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』にて 4つのテーマ「CO<sub>2</sub> 排出量削減」「プラスチック対策」「食品ロス・食品リサイクル対策」「持続可能な調達」を掲げ、2030年・2050年の目標達成に向けて取り組んでおります。その活動の一環として、このたび、化石資源由来の素材を削減した容器に変更する販売実験を行います。

リコーは脱炭素・循環型社会の実現を目指し、「安心して使える」があたりまえの未来に向けて新素材「PLAiR」の開発を進めてまいります。



<採用されたかつ井容器>

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL: 050-3814-2806 (直通) E-mail: [koho@ricoh.co.jp](mailto:koho@ricoh.co.jp)

お客様の問い合わせ先 リコーフューチャーズBU PLAiR事業センター E-mail: [zjc\\_plair\\_jp@jp.ricoh.com](mailto:zjc_plair_jp@jp.ricoh.com)



＜店頭で販売される PLAiR 製容器に入ったかつ丼＞

### 実証実験実施概要

販売店舗:イトーヨーカドー横浜別所店

販売期間:11月16日(木)～12月14日(木)(29日間)

※販売期間が変更なる場合がございます。

販売商品:まごころたまごのロースかつ重 (あたため時間:500W 1分)

### 背景

気候変動や廃棄物による環境汚染が社会問題となっている昨今では、化石資源由来プラスチックから代替素材への転換の重要性が高まっています。リコーは、「脱炭素・循環型社会の実現」をマテリアリティ(重要社会課題)として掲げており、そのソリューションの1つとして、代替素材となりうる「PLAiR」の開発に取り組んでいます。「PLAiR」はこれまで、緩衝材や梱包材から容器などの加工品までさまざまな用途での活用可能性を検証してまいりました。

イトーヨーカ堂では、これまでリサイクル、バイオ素材などの環境に配慮した容器を採用し、プラスチック対策に取り組んでいました。より環境負荷が低減できる素材の活用を検討しており、このたび「PLAiR」を使用した実証実験にいたしました。

「PLAiR」の成型加工シートの開発および食品容器への加工、供給にあたっては、イトーヨーカ堂、リコーのほか、小売業界向けの容器や食材などの原材料供給に強みを持つベンダーサービス株式会社(代表取締役社長:久保田 創一)、バイオプラスチックを活用した食品容器の開発・製造を得意とするリスパック株式会社(代表取締役社長:大松 栄太)らの共創パートナーとともに検討を進めてまいりました。

## 「PLAiR」の特徴

自然由来 99%

- 植物由来でコンポストابلという特性を持つ PLA(ポリ乳酸)を主成分として使用。これにより、例えば焼却処理をした場合、焼却時にCO<sub>2</sub>を排出しますが、原料の植物は育つ過程でCO<sub>2</sub>を吸収するため、環境負荷の少ない循環を生み出すことができます。また、一定の環境下で水とCO<sub>2</sub>に分解されるコンポストابل\*1という特性をもっています。

独自の発泡制御技術により様々な成型加工が可能なシートを開発

- 植物由来の PLA をリコー独自の「超臨界 CO<sub>2</sub> 発泡制御技術」で発泡させた「PLAiR」は、柔軟性と強度を調整することで、軽さと強さを実現し、様々な用途に適応させることができます。また、発泡させることで、少ない材料でシートを作ることができるため、省資源性に優れた素材といえます。

優れた断熱性・耐熱性

- 「PLAiR」は発泡によってできた空気層により断熱性に優れています。「PLAiR」で作られた容器に熱い食べ物を入れても手で持つことができます。また、保冷、保温にも適しています。
- 「PLAiR」は結晶化の度合いを制御することにより、優れた耐熱性を付与することができます。温度 120℃・時間 10 分の耐熱試験\*2 においても、目視での変形が見られません。熱い食べ物へのご使用や電子レンジでの加熱にも対応します。\*3

\*1 JIS K6953-2 に準ずる、58℃・好気性微生物存在下で実証済。

\*2 内容物のない単体の状態での試験。

\*3 100℃以下の食品で使用可能。

## ■関連情報

- 「PLAiR」ブランドサイト

<https://industry.ricoh.com/plair>

- 技術情報

[https://jp.ricoh.com/technology/tech/091\\_PLAiR](https://jp.ricoh.com/technology/tech/091_PLAiR)

## ■関連ニュース

- リコー、植物由来の新素材「PLAiR(プレアー)」のテスト販売を開始

[https://jp.ricoh.com/release/2022/0112\\_1](https://jp.ricoh.com/release/2022/0112_1)

- 植物由来の新素材「PLAiR(プレアー)」の市場開発を開始

[https://jp.ricoh.com/release/2020/1125\\_1](https://jp.ricoh.com/release/2020/1125_1)

\*社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

---

## ｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、お客様の DX を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約 200 の国と地域で提供しています(2023 年 3 月期グループ連結売上高 2 兆 1,341 億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来 85 年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>